

コロナ感染収束の見通し立たず納涼祭は中止決定!

コロナ禍が深刻化する中で町会は、5月15日新年度第1回役員会を開催しました。役員会は三役、区長・理事で構成していますが、3密を避けるために昨年以來、理事を除いて24人で開催しています。役員会では多くの人たちが楽しみにしている7月の納涼祭について検討しました。その結果、緊急事態宣言の延長に見られるように、感染収束の見通しが立たない中で、準備に係る町会役員をはじめ、参加者、来場者の安全が確保できない状況であることから昨年に引き続き今年も開催の中止を決定しました。



個人の募金活動は中止して船田町会として一括納付します

町会は毎年、日本赤十字、八王子市社会福祉協議会、高尾交通安全協会交通会員の3つの募金活動を取り組んできました。船田町会では多くの人たちの協力によって、毎年40万円超の募金が集約され、関係団体から感謝されています。しかし、コロナ禍での募金活動は役員の感染リスクが高まることから回避してほしいとの強い声もあり、今年度も深刻な状況に変化がないことから引き続き中止することを役員会で決定しました。ただし、他の町会も実施しているように、船田町会として一括して各3万円ずつ、募金に応じることで地域社会へ貢献していくことにします。なお、個人でも募金活動に協力したいという人には今後、募金の受付場所を「町会だより」で明らかにしていきますのでご協力ください。

町会短信

□春の全国交通安全運動に延べ60名参加

4月6日から15日までの10日間、船田交通安全部(会長：渡辺四郎)は昨年の秋に引き続き、延べ60名が参加し、無事故で終了することができました。交通安全部の皆様、大変ご苦労様でした。



□自由が丘北側の山への廃棄物放置で現地立会い

平成29年頃から廃棄物が放置され、新たにその場所へ廃棄物が不法投棄され始めたことから4月30日、八王子市廃棄物対策課にきていただき、現地立ち会いを行いました。町会側からは業者に対して廃棄物の早期撤去の指導強化、廃棄物投棄禁止の立て看板の設置、大きな木の伐採を要請しました。

□犬の糞は迷惑です! 止めて下さい。

「ここ数か月、中～大型犬の糞が道路に放置されています」(1区)、「こまくさの家から第2シャトレー井上アパートの周囲に犬の糞が放置され困っています」(9区)と町会へ注意喚起の要請が出されています。衛生、環境美化の観点からも迷惑をかけないように飼い主は責任をもって糞を処理してください。

□令和3年度町会費は6月19日から徴収します。

毎年5月に町会費は徴収していますが、緊急事態宣言が発出されていますので6月に徴収します。家計負担を軽減するために年間4,200円のところを今年度は2,000円削減して2,200円とすることを決定しました。あらためて「町会だより」6月号で明示しますのでよろしくお願いたします。

□一人暮らしの方は「支え合いネットワーク」へ登録を

昨年9月時点での船田町会の75歳以上の高齢者は342人にも達し、一人暮らしも多くなっています。頼りになるのは「遠くの親戚よりも近くの隣人」です。いざというときに連絡先も重要です。町会は平常時の見守り活動や震災時の安否確認などを実施していますが、登録していただくと活用できます。登録表を各区に配布しますので登録していない方は町会費を徴収するときに役員へ提出してください。